

基本構想（案）に対する意見への対応状況一覧

策定会議委員

意見概要	対応状況
はじめに	
「はじめに」には、是非知事の名前を入れるべき。 【松井委員】	意見のとおり修正 知事名を入れる。
「はじめに」には、中村知事の名前が入るのか。 【東淵委員】	
岐路に立つ愛媛	
「1時代の変革期に直面する愛媛」には、県の経済成長戦略2010や現在改定中の産業振興指針と方向性を合わせて、「産業構造の変化」という項目を追加してほしい。【東淵委員】	意見を踏まえ修正 全体のバランスを考慮して、項目の追加はしないこととするが、意見の趣旨を踏まえ「(2)急速に成長するアジア」を以下のとおり修正。 「国内産業の空洞化が進行しつつあり、新たな成長分野の開拓等を通じて、国内外の市場における優位性ある産業づくりやアジア諸国での市場獲得などにより、産業構造そのものを大きく転換することが急務となっています。」
1時代の変革期に直面する愛媛	
(1) 縮小する日本	
「失われた20年」とあるのは、15年又は10年で良いと思う。【白塚委員】	意見のとおり修正 「10年と言われる」に修正する。
(5) 心のつながりの再認識と新たな絆	
同調圧力みたいなものが、あまり強く出てしまうと良くないと思う。「多様性、それぞれの違いを認め合いながら」というような表現を入れた方が良いのではないか。【甲斐委員】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 「-1 つながり実感愛媛の実現」において、「お互いの価値観を認め合える社会の中で・・・」と記載している。
2 開花が期待される愛媛の潜在力	
(3) 誇れるアイデンティティ	
「誇れるアイデンティティ」で、「切り拓く」と「切り開く」の使い分けは。(文書)【桐木委員】	意見のとおり修正 「拓く」に修正
「県民球団」は野球のイメージがあるので削除しては。【白塚委員】	意見のとおり修正 「県民球団として」を削除
基本理念	
「愛顔」とは、みんなにここにこしましようということではないので、前向きな気持ちが一番大事ということをもう少し明確に書いても良いのではないか。【白塚委員】	意見を踏まえ修正 「苦しい場面でも立ち止まることなく、勇気を出して未来志向の一步を踏み出し、・・・」に修正
「県民に芽生えた新たな価値観」とは漠然としているので、具体的に補足するものがあれば分かりやすい。【東淵委員】	意見を踏まえ修正 「いかなる困難が眼前にあるとしても、それを跳ね返す強い意志を持つことの尊さと自分が一人ではないことに気付くことで県民に芽生えた新たな価値観からすばらしい愛顔が生まれ・・・」に修正
「共に歩んでいかなければなりません。」の「共に」について、県民と県、行政の役割分担を明確にした方が良い。【林委員長】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 推進姿勢において、県民主役の姿勢を明示したうえで、県の姿勢を記載している。

愛媛づくりの方向性		
愛媛づくりの方向性で「新たな価値観の創造」とあるが、基本理念の「県民に芽生えた価値観」と矛盾が感じられるので、見直しが必要ではないか。【東淵委員】	意見を踏まえ修正 価値観はあくまでも県民それぞれが自由に持つものであり、県が創ったものを押し付ける考えはない。愛媛づくりの方向性に示した視点で県政を進めることが、県民にとって新たな価値観の創造につながると考えられる事柄を記載したものであるが、誤解を避けるため、「新たな価値観の共有」に修正。	
愛媛の素晴らしい自然をもう少し強調して、将来に向けて活用することを加えても良いのでは。【松井委員】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 「 - 2 開花が期待される愛媛の潜在力」の中で、「(4)豊かな自然」を掲げ、その潜在力を最大限活用するための考え方として4つの方向性を示す構成としている。	
3 愛媛コーディネート		
「特定の地域や産業による縄張り意識を捨て去り」とあるが、縄張り意識さえ捨て去れば連携できるとも読み取れるが、システムなどにも悪しきことがあったのではないか。この連携をどう進めていくかは、次の行動計画にも現れてくれば良い。【桐木委員】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 縄張り意識さえなくせば連携できるという考えではない。縦割りの弊害を解消することや「4ニューフロンティア愛媛の追求」に掲げたこれまでの制度、仕組みの根本的な見直しなどを含め、構想全体に連携のための課題や考え方を記載している。 なお、基本計画においても、意見の趣旨の反映に努めてまいりたい。	
4 ニューフロンティア愛媛の追求		
ここだけ「行政自ら」という言葉がある。他の箇所にはないので、少し気になった。【日野委員】	原案のとおり 推進姿勢と重複する部分はあるが、4つの方向性は、県民にも共有してほしい視点として、行政施策の方向性を記載したもの。	
4つの愛顔づくりへの挑戦		
「あちらでは、こちらでは」は、少しひっかかる。なじみが持てない。【千代田委員】	原案のとおり 表記方法に賛否があるが、将来像を風景として描くイメージで採用したものであり、原案のとおりとしたい。 なお、「あちら」「こちら」「そして」「また」の結論は最後の段落で総括的に記載している。	
将来像の書き方として、「あちらでは、こちらでは」という工夫が見て取れた。【藍場副委員長】		
「あちら」と「こちら」の差が頭に入りやすくなるよう表現を工夫し、「そして」以下で「あちら」「こちら」の内容も含めて、将来像が総合化されるのが理想。(文書)【大隈委員】		
1 活力ある開かれた産業を創る		
産学官、農商工のネットワークについて、やや内にこもった繋がりという印象なので、もう少し広い繋がりを作るといったニュアンスが出てくれば良い。【池田委員】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 意見の趣旨は、の「コーディネート」や「ニューフロンティア」に反映されていると考えている。	
「開かれた産業」では、自由貿易協定の積極的な推進を連想させてしまい、一部誤解を与えてしまう可能性があるため、「未来に挑戦する産業」などとしてはどうか。【東淵委員】	意見を踏まえ修正 「次代を担う活力ある産業」に修正する。	
県外や海外に開かれている産業もあるので、もう少し		

	し挑戦的に、愛媛から県外、世界へ発信するという意味合いをもった書き方が良いのでは。【水野委員】		
	「意欲ある人が自ら能力を発揮し」というところでは、「意欲ある人が自ら学び成長し」ということを入れた方が良いのではないか。【東淵委員】	意見のとおり修正	
	新しい産業や愛媛のブランドを作るだけでなく、それを発信する力の強化も必要。【桐木委員】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 “発信”の重要性については、の「オリジナル」で記載しており、その結果を将来像として描いている。	
	良質で高度な医療や福祉を新たな産業として創り、観光客（医療観光）や長期滞在者、移住者増加につながるような計画案にはどうか。 （文書）【桐木委員】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 医療、福祉産業の創出は“新産業の創出”に含めて考えており、構想としては、原案のとおりとするが、基本計画において、意見の趣旨の反映に努める。	
2 快適で安全・安心の暮らしを紡ぐ			
	「鉄道高架など」とあるが、人工構造物をイメージする言葉より「緑が豊かで快適な都市空間が形成される」としてはどうか。【田辺委員】	意見を踏まえ修正（一部） 「 <u>緑豊かな居住環境、生活インフラや鉄道高架などの都市基盤の整備により快適な都市が形成され</u> 」に修正 鉄道高架については、県の大規模事業の一つでもあり、原案のとおりといたしたい。	
	「都市機能が集積」は、「都市機能が充実」とした方が良いのでは。 【田辺委員】	意見を踏まえ修正（一部） コンパクトでにぎわいのあるまちづくりの方向性を示すため「集積」という表現は残したうえで「 <u>バランス良く集積した</u> 」に修正。	
	インフラの整備についても官民協働について少し触れられていても良いのでは。【藍場副委員長】	意見趣旨は構想に盛り込み済。 インフラ整備の分野も含め、推進姿勢で官民協働全般にわたる連携の姿勢を示している。	
	高齢者の問題について、愛媛県独自の医療や福祉サービスを出すくらいの勢いで充実させることはできないか。「元気な高齢者がたくさんいる愛媛」というのをキャッチフレーズにしても良いのでは。 【桐木委員】	意見を踏まえ修正（一部） 高齢者を含む誰もが元気に活動する将来像として、「 <u>高齢者や障害者を含め、誰もが心身ともに健康な生活を送り、男女を問わず、積極的に社会に参画するとともに</u> 」に修正。	
	高齢者や福祉の問題が、あまりにもさらっとしているという印象。有能で経験豊かな高齢者が、将来、福祉を担っていく人材を育てるということも大事なので、子供と高齢者が共存してコミュニティができるというところをもう少し福祉の面で入れては。【中尾委員】	意見を踏まえ修正（一部） コミュニティの重要性については、の「つながり実感」で明示している。 なお、高齢者を含む誰もが元気に活動する将来像として、「 <u>高齢者や障害者を含め、誰もが心身ともに健康な生活を送り、男女を問わず、積極的に社会に参画するとともに</u> 」に修正。	
	これまで以上に推進する必要があるものは、現行計画を踏襲しても良いのでは。特に、「男女共同参画社会の実現」や「高齢世代の社会参加の促進」を入れることによって、様々な人に配慮した長期計画になる。（文書）【桐木委員】	意見を踏まえ修正（一部） 高齢者を含む誰もが元気に活動する将来像として、「 <u>高齢者や障害者を含め、誰もが心身ともに健康な生活を送り、男女を問わず、積極的に社会に参画するとともに</u> 」に修正。 なお、「男女共同」については、基本計画において、意見の趣旨を反映。	

<p>地域別懇談会等での切実な意見として、あたりまえの集落基盤や機能、コミュニティをどう維持していくのかということがある。そのニュアンスを入れてはどうか。【井口委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「4 環境」において「<u>里地・里山・里海の多面的機能が見直され</u>。」に修正</p>	
<p>3 未来を拓く豊かな『人財』を育む</p>		
<p>高齢者や若い方々を地域づくりにどう活用して生活をどう維持していくかという点を入れては。【井口委員】</p>	<p>意見趣旨は構想に盛り込み済。 すべての人が地域づくりに関与する将来像を「あちらでは」の段落で記載済み。 そのための具体的手法等については、基本計画において検討することとしたい。</p>	
<p>「豊か」だけでは人財の育みは難しいと思うので、「未来を拓く豊かで有能な人財を育む」としてはどうか。【田辺委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「未来を拓く豊かで<u>多様な人財</u>」に修正</p>	
<p>子ども以外の事（大学生）を含めるような形で書けないか。【大隈委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正（一部） 「子どもや若者たちが」に修正。</p>	
<p>「子ども」に関する言及をもう少しまとめて、もう子どもとは言えない人達の教育について言及してはどうか。（文書）【大隈委員】</p>	<p>なお、産業分野における産学官連携をはじめ、各政策分野における大学との幅広い連携が人財の育成にもつながるものと考えており、その姿勢については、推進姿勢においても明示している。 子ども以外も含めた生涯学習については記載済み。</p>	
<p>「国際的な視野を持ち合わせた」と「愛媛の未来を担う『人財』」とは、表現として整合がとれていない。「愛媛の未来を担う『人財』」の後に「世界に貢献できる人財」と入れて欲しい。【田辺委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「<u>愛媛の未来を担い、世界にも貢献できる『人財』</u>として育てています。」に修正。</p>	
<p>「自己実現」は、子供の教育にも使う言葉なのか気になる。大人を中心に使うのなら、「大人の自己実現の機会の充実に努める」としてはどうか。【東淵委員】</p>	<p>原案のとおり 子どもにもスポーツや文化・芸術活動などにおける自己実現の機会は必要と考えられるため、原案のとおりとしたい。</p>	
<p>自己実現に「大人の」を入れることについては、疑問。自己実現の条件や前提を作っていくことも子ども教育の中に含まれるし、誰が「大人」なのかとか、そういう人は自己実現できているのではないかなど、難しい議論になると思う。【大隈委員】</p>		
<p>「人としての尊厳を守られながら」というような一文を入れてはどうか。「尊厳」が、重々すぎるなら、「人としての個性」や「その人のあるがままの姿」、それが大切にされるということを入れてはどうか。【伊東委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「子どもたちが、<u>それぞれの個性を大切にしながら、能力・適性に応じた・・・</u>」に修正</p>	
<p>スポーツに携わっている個人選手や特別支援の子どもたちもいるので、プロスポーツに限定せず、もう少し幅広い形で述べられたら良いのでは。【日野委員】</p>	<p>意見趣旨は構想に盛り込み済。 幅広くスポーツを振興する趣旨で、「県民一人ひとりが身近なスポーツを通じて仲間と一緒に心地よい汗を流し、充実感や達成感を分かち合う」と記載している。</p>	

<p>今、問われているのは、「優しさ」や「愛情」の質。その点が物足りない。(他者に必要とされる実感こそが自己肯定感を強化し、守ってやればやるほど自己承認欲求が肥大化するとの考え方があり、「やさしさ」、「見守り」、「愛情」といった言葉では足りないのではないかと感じている。)</p> <p>【大内委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「時には厳しく接し、時には愛情を持って手を差し延べる中で、子どもたちが周りに必要とされていることを実感し、夢を持ち続けながら元気に成長する思いやりのある地域社会が形成されています。」に修正。</p>	
<p>子どもたちは既に愛顔の愛媛づくりのメンバーであって、今、子どもたちをお客様にしていると、10年後に愛媛を継いでいけない人材になる可能性があるのも、もう少し現実の視点を入れた表現を入れた方が良いでしょう。</p> <p>【大内委員】</p>		
<p>社会教育における地域づくりの視点、子どもを育てることによって大人が育つという視点が少し弱いのではないかと。【堺委員】</p>		
<p>学校教育において地域や家庭との連携に結びつくような書き方も必要ではないかと。【堺委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「知的好奇心をくすぐる学びの場や地域での様々な体験を通して、・・・」に修正。</p>	
<p>社会全体でというときに、文化とスポーツだけでは不十分。大人も子供も様々な体験によって得られる知恵が不足していることをもう少し書かいた方が良いでしょう。【堺委員】</p>		
<p>「芸術文化の創造」や「発信」がやや劣っていると感ずるので「文化」について、もう少し力を入れた書き方をしても良いのではないかと。</p> <p>【甲斐委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「着実に創造・継承されてきた個性豊かな愛媛文化とのふれあいを楽しみ、次世代へもしっかりと引き継ぐことができる心豊かな環境が整備されています。」に修正。</p>	
<p>歴史や文化といったアイデンティティを潜在力とし、それを人づくりに一気に結び付けるのは無理がある。文化の継承というようなものを入れて人づくりをまとめたらどうか。</p> <p>【松本委員】</p>		
<p>人を育てるという部分については、基本構想では、理念は必要だが、あまり具体的な言葉ではない方が良いでしょう。【伊東委員】</p>	<p>基本構想においては、理念的な記述にとどめ、具体的取組み等については、基本計画で示すこととしたい。</p>	
<p>老人について、健康や福祉はあるが、老人たちをいかに活用するかという視点があっても良いのでは。自己実現といったところに、老人たちが講師や生徒として入っていくといった学びなおしというものがあっても良いのでは。【林委員長】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「2 暮らし」の中で、高齢者を含む誰もが元気に活動する将来像として、「高齢者や障害者を含め、誰もが心身ともに健康な生活を送り、男女を問わず、積極的に社会に参画するとともに、」に修正。</p>	
<p>「将来の納税者として育てる」という視点は重要で、共有することができれば、「教育」を「投資」と考え、社会全体で負担する仕組みができると考える。(文書)【小池委員】</p>	<p>意見趣旨は構想に盛り込み済。 地域全体で子どもたちを見守り、育てる、つまりは「教育」を社会全体による「投資」と考える視点は盛り込んでおり、「納税者として育てる」という意見の趣旨は理解できるが、人材育成として政策的に打ち出すことについては必要性が低いと考えている。</p>	

4 地球環境の保全に貢献する調和と環境を守る		
<p>県の計画に「地球」まで含める必要があるのか。「保全」ということは今がいいということであり認識としてどうか。(調和と循環を守るということは調和と循環が成り立っているということ)改善する活動を育てる必要があると考える。【林委員長】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「調和と循環によりかけがえのない環境を“守る”」に修正。</p>	
<p>「地域住民を始め、ボランティア団体・NPOや行政機関、企業等が協力して」というところは非常に大きな問題なので、最初に記載し、その上で取り組み内容を記載した方が、バランスが良いのではないか。【小池委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 意見部分を最後の段落の冒頭で記載する。</p>	
<p>環境の「見える化」は重要。生活の中の様々なものをポイント化し、そのポイントを貯めたり、寄附できる仕組みを県独自で構築できれば、様々な問題の解決に向けた啓発と行動が結びつくと考え。(文書)【小池委員】</p>	<p>基本計画において検討いたしたい。</p>	
<p>「生活環境に配慮した」や「自然環境の保全」、「生物の多様性を確保する」とあるが、上から目線の感がある「守る」や「保全」というよりは、「自然との共生」や「共生できる生活や産業」という方向性も入れて欲しい。【井部委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正(一部) “保全”という表現については、一般的に認知されている言葉であり、使用することとしたい。 なお、自然と共生する方向については、記載済み。</p>	
<p>地域の愛顔づくりへの挑戦</p>		
<p>「地域が相互に補完し、連携・協調しながらそれぞれの実力を高め合う」とあるが、振興方策では東予、中予、南予とばらばらに書いてあるので、「相互に補完、連携・協調し」にどのようにして繋げていくのかということ盛り込めないか。【白塚委員】</p>	<p>原案のとおり 基本構想においては、基本方針として方向性を示すことに留め、基本計画で具体策を示すこととしたい。</p>	
<p>地域の特色、特に、業種については、現状のまま決め込むのではなく柔軟性を持たせておく方が良いのでは。【園部委員】</p>	<p>原案のとおり 地域の特色を活かした内容にしたいと考えており、原案のとおりとするが、柔軟性を持って計画を実施してまいりたい。</p>	
<p>地域づくりについて、地域を3つとし、中予とした場合、旧柳谷村や旧美川村などの方々は、「我々は関係ないのでは」と思われるのを心配している。【松井委員】</p>	<p>原案のとおり 基本構想においては、周辺部との交流、農山漁村地域の魅力発信といった方向性を示すことに留め、基本計画において、具体策を検討することといたしたい。</p>	
<p>地域づくりで、中予地域については、周辺地域についての記載が少し不足しているかもしれない。【林委員長】</p>		
<p>地域づくりについては、もっとボリュームが欲しいが、このあたりが限界。(文書)【大隈委員】</p>	<p>基本計画において、具体策を検討することといたしたい。</p>	
<p>推進姿勢</p>		
<p>推進姿勢の連携について、営利組織とNPO、大学、行政などが、お互いに強みを活かしながら、うまく連携・協働していくような仕組みづくりが非常に重要【東淵委員】</p>	<p>実施の際に意見の趣旨を踏まえた対応を検討することといたしたい。</p>	
<p>地方分権という話があり、愛媛だけではなく、四国4県又は中四国での繋がりがあっても良いのではないか。【林委員長】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「県内はもとより近隣県との広域的な連携を積極的に推進」に修正。</p>	

<p>NPOのノウハウと行動力を県が上手く活用し、国の推進する「新しい公共」の考え方に即しつつ、県独自の取組みができれば良い。 (文書)【小池委員】</p>	<p>基本計画において、具体策を検討することといたしたい。</p>	
<p>行政も企業でいうビジネスモデル的な感覚を導入し、新たな戦略を創造していただきたい。【東淵委員】</p>	<p>実施の際に意見の趣旨を踏まえた対応を検討することといたしたい。</p>	
<p>計画策定の背景</p>		
<p>2性格と役割の中の「県政参画」は、県民が県政に直接参画するための意欲を醸成するための計画だと取れるが、文章的に若干補足した方が良いのではないか。【東淵委員】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「県政参画」を「愛媛づくりへの参画」に修正。</p>	
<p>その他</p>		
<p>《概要図》「環境の意識高揚と保全拡大」とあるが、意識を高揚するのは環境ではなく環境の保全であるので、「環境保全の意識高揚と実践」と変えた方が良い。【田辺委員】</p>	<p>意見のとおり修正</p>	
<p>全体を通じて「愛媛で持てるリソースを全部使って頑張っていきましょう」とあるなかで、公有資産の利活用が全く触れていないので、公有資産の利活用も含めてオール愛媛のリソースを全て活用するとしたら良いのでは。【藍場副委員長】</p>	<p>意見を踏まえ修正 「-1 コーディネート」に「既存ストックの有効活用を図るとともに、」を追記</p>	
<p>全体的に、悪しき慣例を打開して、10年後の愛媛を目指そうということが基本だと思うが、やはり愛媛でも昔からある文化や歴史などの良いことを、形を変化させながら、継承させていくことも大切。変化ばかりだとバランスが悪い。【井部委員】</p>	<p>意見趣旨は構想に盛り込み済。 閉塞感を打破する意味で、挑戦、開拓といった表現を用いる一方で、歴史や伝統文化、自然環境など既存の潜在力を磨き、活用する視点やそれらを次代に引き継ぐことの重要性も記載している。</p>	
<p>読んで非常に心地良い文章だが、心地よさを追求するのはこれが限界かなという感じがする。他県の「儲かる林業」など、もう少し荒削りな表現でも良いのかもしれない。【松井委員】</p>	<p>原案のとおり 基本構想は、理念や考え方を示すことに軸足を置いたものであり、全体のバランスを考慮して原案のとおりといたしたい。</p>	
<p>「儲かる林業」など、あまりはっきり書くと、森林管理の方が表に立つべきだとか、「反対」という意見が出てくる可能性もあるので、あまり難しく考えない方が良いのでは。 森林管理、国土保全的要素が強い現在の日本の林業に対して使うのは避けた方が良い。(文書) 【大隈委員】</p>		
<p>今の策定体制では、中間支援系のNPO団体など、意見が合いにくい分野があると思うので、基本計画の策定の際には、きめ細やかにいろいろな方から意見を聴いて、活かして欲しい。【甲斐委員】</p>	<p>可能な限り意見把握に努めたい。</p>	
<p>「生き活きとした愛顔」は、いいキャッチフレーズだと思うが、全体を通して自分の笑顔、一人ひとりの笑顔を守る、他者の笑顔のために自分が働くそうといったところがあっても良いのではないか。 【桐木委員】</p>	<p>意見趣旨は構想に盛り込み済。 「-1 つながり」において、「誰かに必要とされ、誰かの支えとなり・・・」と記載している。</p>	

パブリックコメント意見

意見概要	県の考え方
岐路に立つ愛媛	
<p>様々な視点から見た愛媛の問題点を拝見して、愛媛のというよりは日本の問題点が先行していて、愛媛自体の具体的な問題点が挙げられていないのではないか。</p>	<p>基本構想では、全国的な総論にとどめ、本県の現状と課題は、アクションプランとして策定する基本計画の中に盛り込むこととしておりますので、御理解願います。</p>
<p>の2(1)多様な産業構造の部分で、愛媛の地域の特色を生かした産業をどのフィールドで生かしていくのか疑問。経済の伸び代が期待できず、海外に進出するとしても、国内産業の空洞化などのリスクがあるなか、愛媛の産業力をどの分野でどのように生かしていくのか、具体的な提言の必要性を感じた。</p>	<p>御提言いただいた「愛媛の産業力をどの分野でどのようにして、愛媛の産業力を活かしていくのか」については、基本構想の4つの視点に基づき、アクションプランとして策定する基本計画において、具体的な検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
4つの愛顔づくりへの挑戦	
1 活力ある開かれた産業を創る	
<p>愛媛県の産業は第1、第2次産業（みかん、タオル、水産など）に支えられてきたところが大きいので、今ある第1、第2次産業への援助により力を入れて衰退を防ぎ、それらを3Rなどを通じて持続可能な社会の軸とし、ブランドへと発展させていくのはどうか。</p>	<p>御提言いただいた「持続可能な社会づくりとブランド化の方策」については、基本構想においても環境保全と産業活動との好循環について記述しており、非常に重要であると認識しておりますので、アクションプランとして策定する基本計画において、具体的な検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
<p>県の1兆円近い赤字の多くは、林政が原因である。間木止間伐を行えば、少しの手入れで多くの人工林を管理できる。</p>	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>愛媛県は島が多いことが特徴的で、そこに住む方々は大変活発で魅力的である。これらの島々の方の活動をより広く一般に広めることを通じて、観光により島々の活性化、経済発展へ繋げることを目指してはどうか。</p>	<p>御提言いただいた「地域資源を活かした観光振興、経済活性化」については、非常に重要であると認識しておりますので、アクションプランとして策定する基本計画において、具体的な検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
<p>観光により、宿泊・食事・土産物等の消費が見込まれる。如何に便利に、短時間で楽しく過せるかが観光地の立地として重要であり、インフラ整備が欠かせない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛媛は、道後温泉・松山城・内子町の町並み・しまなみハイウェイ・石鎚国定公園等、観光資源に事欠かないが、松山市内は兎も角として、距離が離れていて行くことも尠ならない。ヘリポートを造り、大型ヘリコプターで結んでどうか。 ・堀の内公園をお祭り広場とし、半年位の長期にわたって、次から次へとイベントを繰り広げて欲しい。お祭りの行き帰りに市内商業施設に立ち寄る経済効果は馬鹿にできない。松山でうまくいけば、他の市町でも同様の企画が始まるかもしれない。今の、空になっている堀の内公園は勿体無く感じる。 	<p>愛媛が誇る地域資源を活用した地域活性化については、基本構想においても、愛媛づくりの方向性としてオリジナル愛媛の創造を掲げており、これからの本県の活力を生み出す非常に有用な方策と認識しておりますので、御提言も今後の参考とさせていただきます。</p>

2 快適で安全・安心の暮らしを紡ぐ	
<p>政治コスト削減のため、公職選挙法に対する特区を設けてはどうか。</p> <p>立候補者は、選挙管理委員会が貸し出す専用のパソコンの掲示板により選挙戦を行い、選挙公報はテレビを通じて行うようにすれば、自治体が選挙に掛ける費用は、貸与するパソコン代と広報費のみとなる。</p>	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>県が持つ専門的なデータベースをインターネットのサーバー上で管理し、全職員が利用できるようにし、県職員一人ひとりが、担当部署ごとに現場の近くに住み、普段はその地域の情報収集に努める「行政職員駐在員制度」を提案する。</p> <p>この制度により、様々な情報が掌握でき、次のようなことが可能になると考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の健康・介護保険財政の健全化につながる。 ・各企業の求人に見事に適合する人材を見付け出し、実質的マッチングが行われる。 ・農林漁業地域では、作付けの過不足、企業ニーズの掌握により、的確な農林水産政策が可能。 ・企業ごとの需要情報が掌握でき、新たな需要の創設と供給のマッチングが可能。 ・大学等に眠っている貴重な情報を、産業政策・農林漁業に止まらず、地域おこしに活用。 	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>定年 65 才は早すぎる。自己実現意欲さえあれば、老年者は労働力として期待もできるし、人生経験を踏んでいるため、体力は落ちていても、それぞれの個性を發揮できる。</p> <p>県で、40 才定年制にし、退職後は職員として再雇用するか、地方公務員として培った力を發揮して起業するなどして、働けるまで働くという姿勢を示してはどうか。</p>	<p>高齢者の積極的な社会参画については、基本構想にも記載することとしており、重要であると認識しておりますので、御提言も今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>松山市内にある県立中央病院・市民病院・日本赤十字病院を統合して、松山市拠点病院にしてはどうか。（分散されている人材や医療器具を集中すれば、現在よりも医療機関としての能力が向上）</p> <p>ここに世界各地から、医療滞在ビザにより外国人を入院患者として受け入れれば、より外国人にとっての松山の価値が上がる。</p> <p>3病院の統合により、医療水準が国内最高レベルになり、松山市民の需要増大も見込める。</p>	<p>良質な医療サービスを受用できる社会の構築については、基本構想にも記載しており、重要であると認識しておりますので、御提言も今後の参考とさせていただきます。</p>

<p>条例で、中心市街地を「ノーカー」地区にしてはどうか。環境未来都市が実現すれば、将来的にそのシステムをパッケージ型インフラとして海外へ展開する布石ともなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松山市で言えば、内環状線以内に車は入れないことにし、3車線のうち2車線はバス・タクシー・貨物車専用、半車線は自転車専用、残りの半車線は芝生を植えてはどうか。市内循環バスを頻繁に走らせて、乗客が沢山乗れば、伊予鉄も赤字に悩まず、山間部の買い物難民対策もできる。また、街に緑が増えれば、照り返しも少なくなり、電力消費も減る。 ・スマートグリッドへの大幅な公的助成。 ・松山市は何処を掘っても温泉が出る地域であるので、小型地熱発電所を多数配置して、不足エネルギーの充足に当てると良い。 	<p>「公共交通機関の利用促進」や「再生可能エネルギーの利用促進」につきましては、重要であると認識しておりますので、御提言も今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>3 未来を拓く豊かな『人財』を育む</p>	
<p>国の仕事かもしれないが、待機児童の低減や学童保育の受入れ枠拡張を強く求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士の就業人口が少ないのは、待遇が良くないからではないか。 ・幼稚園にも保育園と同様な要素を含ませることが必要。(免許や所轄の違いで(保育士と幼稚園教諭)一元化は難しいと思われるが、県独自で実態を調査し、国に強く提言していくことが必要。) ・手のかかる未就園児ほど受入れ枠が少なく、気候だけが良い愛媛県では県外への人材流出は必至なので、子どもの頃からの手厚いサポートシステムの確立が必要。 	<p>御提言いただいた「待機児童の低減や学童保育の受入れ枠拡張」については、基本構想においても子育て・子育てに最適なフィールドの形成について記述しており、非常に重要であると認識しておりますので、国の幼保一体化、子ども・子育て新システムの動きを見極めながら、アクションプランとして策定する基本計画において、検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
<p>今後10年の愛媛県にとって「多様性」や「創造性」が重要であるという点には大いに賛同するが、力点があまりに表面的な産業振興に傾いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在及び未来の産業振興においては、コンテンツ産業に代表されるように、これまでの産業育成・振興をはるかに超えた柔軟な発想や、それを担保する人材の育成が求められるが、文化・芸術の振興に関しては、4ページに「本県出身のスポーツ選手や芸術家」という表現があるくらいで、大きな方向性がほとんど見当たらない。 ・第5次長期計画に掲げられた数々の計画が十全に実現したとは到底言えないため、こうした状況を検証し、今後の計画細部の策定に当たって配慮されるよう希望する。 ・文化・芸術政策の創造的・継続的実現のため、愛媛県における「文化芸術振興指針」ないしは「文化芸術振興プラン」の策定について基本構想に盛り込み、計画細部の策定において、具体的な人材配置や予算措置にも言及する必要がある。 	<p>文化・芸術の振興につきましては、基本構想の「4つの愛顔づくりへの挑戦」の「3 未来を拓く豊かな『人財』を”育む”」においても、愛媛文化の継承やスポーツによる地域活性化について記述しております。</p> <p>なお、御提言いただきました具体の指針やプランの策定等につきましては、アクションプランとして策定する基本計画において、検討を進めてまいりたいと考えています。</p>

<p>若い人が自己実現できる場を増やしてほしい。</p> <p>県都である松山の商店街に若い人たちが集まって交流できる場があれば、都市はもっと活気づき、県内外からあらゆる人が訪れる楽しい場所になるのではないかと。それは松山のみならず、東予や南予にも必要な場所だと思ふ。</p> <p>具体的には、県民が気軽に利用できる小劇場の設置を希望。ダンスやアート作品を発表する場、東京等で活躍するアーティストの生の舞台を観る場、プロのアーティストのワークショップを直接受ける場となる小劇場があれば、そこでの体験は若い人たちにとって得がたい財産となる。一人ひとりが自分の個性を大事にすることは、他者の存在を認めることにもつながる。ぜひ愛媛の未来づくりのビジョンに小劇場設置を加えてほしい。</p>	<p>県民が文化・芸術に気軽に親しむことができる環境を整えることについては、基本構想においても、文化とのふれあいや自己実現の機会充実について記述しており、重要なことであると認識しておりますので、アクションプランとして策定する基本計画の中で、検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
<p>4 地球環境の保全に貢献する調和と環境を守る</p>	
<p>東北地方太平洋沖大地震を契機に、今までのエネルギーのあり方について考えを改めることを余儀なくされた。伊方原子力発電所を抱え、南海大地震の影響が予想される愛媛県では特に重要な問題であると感じる。今ある原子力発電所の安全性を徹底的に確保し公表したうえで、水力、風力、火力、地熱、太陽などの原子力に頼らない発電手段についても、大学、企業等と連携し力を入れるべきである。</p>	<p>御提言いただいた「原子力に頼らない発電手段」については、国のエネルギー政策を見極めながら、アクションプランとして策定する基本計画において、検討を進めてまいりたいと考えています。</p>
<p>山林の管理システムを構築し、間伐材をチップに加工して、ナノカーボンやバイオコークスに加工する工場を誘致すれば、林業法人が形成されるのではないかと。</p>	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>地域の愛顔づくりへの挑戦</p>	
<p>南予にフライブルグをイメージするような大きな町を作り、その郊外を拠点に、様々な食品工場群を作ってはどうか。</p> <p>農業法人の参入障壁を低くして、多くの農業法人によって安心・安全を売物とする地域ブランドとしての農産物生産に励んでいただきたい。</p>	<p>基本構想の地域づくりの考え方でも示しており、南予では農林水産業が主力産業であり、農林水産物のブランド化は重要であると認識しておりますので、御提言も今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>推進姿勢</p>	
<p>財政赤字を無くすことを考えずに、10年先を見据えて目指す将来像などありえない。一日も早い意識大改革を希望する。</p>	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>
<p>県財政に赤字が増えるのは、行政に多くの無駄があるためだと考える。民間でできることは民間に渡すようにすれば、議員数と職員数を半分にしても、行政は前に進む。</p>	<p>今後の参考とさせていただきます。</p>

その他

構想案は「きれいごと」を述べられている感が否めない。もう少し「愛媛自体」の問題点（産業面、経済面など）を具体的に挙げ、それに基づく政策を立てられればさらに良いものになると考える。

基本構想は、概ね10年後の目指すべき姿を示す将来ビジョンとしてお示しし、前向きな気持ちを持って、県民のみなさんと一緒に、より良い愛媛をつくっていきましょうという県民のみなさんへのメッセージを強く意識して作成しておりますので、御理解願います。

なお、具体の政策については、基本構想の4つの視点に基づき、アクションプランとして策定する基本計画において、検討を進めてまいりたいと考えています。